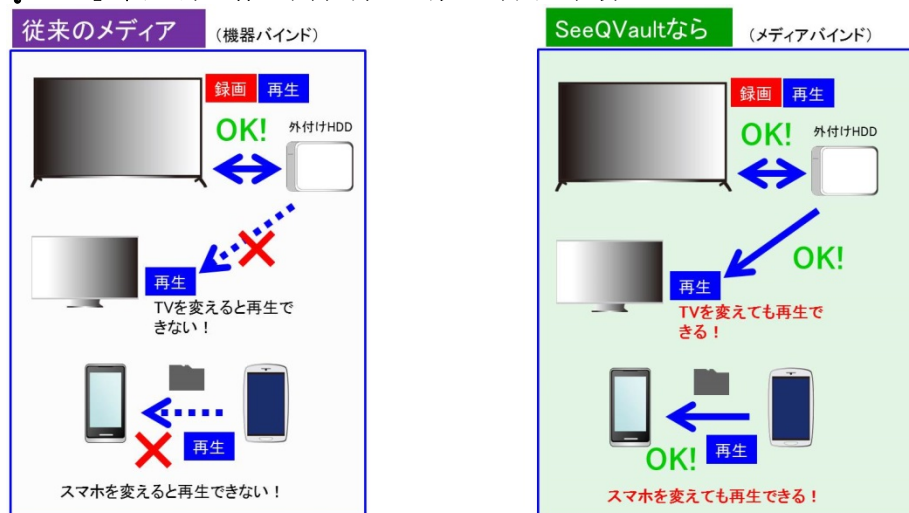


**『CEATEC JAPAN 2014』**  
**次世代コンテンツ保護技術「SeeQVault™」**  
 パナソニック、サムスン、ソニー、東芝を中心に全 16 社によるブースを出展

パナソニック、サムスン、ソニー、東芝の 4 社が開発した次世代コンテンツ保護技術「SeeQVault (シーキューボルト)」のライセンス提供を行う NSM Initiatives LLC (NSM) は、10月7日(火)から10月11日(土)まで開催される『CEATEC JAPAN 2014』(於：千葉県千葉市美浜区・幕張メッセ)に出展します。

< 「SeeQVault」製品群が作り出す新たな放送録画の世界 >



※機器およびメディアが「SeeQVault」に対応している必要があります。  
 ※全ての再生互換を保証するものではありません。

< 従来メディア (機器バインド) の課題 >

従来の技術では、TVに接続した外付けハードディスクドライブ (以下 HDD) に録画した放送コンテンツは、そのTVでのみ再生することができます。そのため、録画した外付けHDDを他のTVへつなぎ換えても、録画された放送コンテンツを楽しむことができません。同様に、スマートフォンから直接SDカードに録画した地上波デジタル放送コンテンツを、別のスマートフォンにSDカードを移しても再生することはできません。

< 「SeeQVault」による放送録画コンテンツの新たな楽しみ (メディアバインド) >

従来のメディアの課題を解決できるのが、「SeeQVault」です。「SeeQVault」は、【様々な対応機器での再生互換性】と【強固なセキュリティ】を同時に実現する新たなコンテンツ保護技術で、SDカードやメモリーカードのほか、大容量記録が可能なHDDなどに適用できます。機器およびメディアが「SeeQVault」に対応していると、居間のTVから外付けHDDに録画した放送録画コンテンツを他の部屋のTVでも再生できます。同様に、別のスマートフォンでSDカードに保存していた放送録画コンテンツも、新しいスマートフォンでも再生できます。なお「SeeQVault」はDTLA<sup>※1</sup>および、Dpa<sup>※2</sup>から記録メディアとして2013年8月に認可されたことで、「SeeQVault」に対応する様々な機器でHigh Definition (以下、HD) 画質のまま、放送録画コンテンツを楽しむことができます。

※1 DTLA (Digital Transmission Licensing Administrator) とは、ホームネットワーク向け著作権保護技術「DTCP」の管理運用を行う団体。

※2 Dpa (The Association for Promotion of Digital Broadcasting) とは、地上デジタルテレビジョン放送及びBSデジタル放送の送信/受信技術に関する規格化の推進を行う一般社団法人デジタル放送推進協会。

### <「SeeQVault」ブースで新たな放送録画の世界を体験>

記録メディアの大容量化が進む中、「SeeQVault」対応製品の普及と共に、放送録画コンテンツが HD 画質で楽しめる環境もさらに広がります。『CEATEC JAPAN 2014』では、パナソニック、サムスン、ソニー、東芝の4社を中心に全16社（2014年9月25日現在）で「SeeQVault」ブースを出展します。ブースでは、「SeeQVault」対応機器やメディアなどの展示を通じて、新たな放送録画の世界が体験できます。

### <「SeeQVault」の将来展開>

「SeeQVault」は放送録画だけでなく、コンテンツ流通や個人情報管理などの様々なサービス領域へ展開することができます。

### <「SeeQVault」ブース出展会社からのメッセージ>

SDカード、HDD、レコーダー、TV、アプリケーションなどの「SeeQVault」ブース出展会社からのメッセージになります。

「今後、SeeQVault に対応した様々な製品群を開発して参ります。お客様に従来よりもさらに使いやすいソリューションを提供できる技術、SeeQVault の普及に期待しております。」

（株式会社バッファロー 取締役 渡邊 泰治）

「Desktop 用 SeeQVault 対応ホームネットワーク サーバーアプリケーション SeeQVault Media Converter をはじめ、SeeQVault に対応した様々なアプリケーションを開発して参ります。今後、SeeQVault 製品の普及に期待しております。」

（株式会社デジオン 代表取締役 田浦 寿敏）

「SeeQVault 技術を使った USB3.0 to SD3.0 UHS-I カードリーダーコントローラは、すでに量産の段階にあります。現在、PC 周辺機器ストレージ、WiFi ストレージだけでなく、スマートフォン用途も開発中です。SeeQVault 技術は、HD ビデオを再生する上で、最もセキュアで利便性のあるユーザー体験をもたらすと信じています。」

（Miller Lin, President, Genesys Logic, Inc.）

「メーカー間、機器間を越えて録画した放送番組が楽しめるようになる SeeQVault は、放送番組の視聴環境を改善するだけでなく、ユーザーのライフスタイルにも大きな影響を与えるものと考えており、このすばらしい SeeQVault に対応した機器を私たちは鋭意開発して参ります。」

（株式会社アイ・オー・データ機器 代表取締役社長 細野 昭雄）

「PC や家電で実績のある USB3.0 ブリッジコントローラを搭載した SeeQVault 規格対応の USB3.0 用 2.5" HDD/SSD 基板や外付 USB ストレージ用変換キットを開発しました。長年の開発実績をいかして、安心して便利な SeeQVault 対応ハードウェアやソフトウェア製品の開発に努めます。」

（株式会社メディアロジック 代表取締役 大政 みゆき）

「当社はパソコン、モバイル、家電のマルチプラットフォーム向けの製品開発を得意としており、SeeQVault という新しいファンクションを盛り込むことで、これまでにないユーザー体験に広がると考えております。今後、様々な新しい形での製品化を進めてまいります。」

（株式会社ピクセラ 代表取締役社長 藤岡 浩）

「SeeQVault は、高画質、利便性、安心をお客様に提供する技術であり、身近なストレージメディアをはじめとした様々な機器でご活用頂くことで、お客様にさらなる感動をお届けできるように推進していきます。」

(ソニー株式会社 執行役 EVP 鈴木 智行)

「SeeQVault は録画したデジタル放送をどこにでも持ち運べる新しいメディアとして期待しています。SeeQVault 対応 SD カードや外付けハードディスクを始めとする SeeQVault 製品を開発し、SeeQVault の普及を推進していく所存です。」

(株式会社東芝 執行役常務 セミコンダクター&ストレージ社  
メモリ事業部 事業部長 森 誠一)

< 「SeeQVault」『CEATEC JAPAN 2014』 出展概要 >

開催会場：『CEATEC JAPAN 2014』 <http://www.ceatec.com/ja/index.html>

■会期 : 2014年10月7日(火)～2014年10月11日(土)

■会場 : 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1) JR 海浜幕張駅より徒歩7分

■ブース : Hall-1 「1L08」

■テーマ : 「SeeQVault」製品群が作り出す新たな放送録画の世界

※当日は「SeeQVault」が持つ新たな放送録画の世界を紹介いたします。



『CEATEC JAPAN 2014』「SeeQVault」出展ブース(イメージ)

< 「SeeQVault」全16社によるブース出展(順不同・2014年9月25日現在) >

AVC マルチメディアソフト株式会社、株式会社バッファロー、CyberLink Corp.、株式会社デジオン、富士通株式会社、船井電機株式会社、Genesys Logic, Inc.、株式会社アイ・オー・データ機器、株式会社メディアロジック、パナソニック株式会社、株式会社ピクセラ、サムスン電子、Silicon Motion, Inc.、ソニー株式会社、株式会社東芝、東芝情報システム株式会社



<NSM Initiatives LLC について>

NSM Initiatives LLC (NSM) は、パナソニック、サムスン、ソニー、東芝 4 社により開発された新たなコンテンツ保護技術「SeeQVault」のライセンス提供会社として、2013 年 1 月に米国で設立されました。NSM は、4 社それぞれの強みを活かしながら 2011 年から「SeeQVault」の開発に取り組み、2013 年 2 月よりライセンス提供を開始しています。

家電、エンターテインメント、IT 分野、コンテンツホルダー・配信会社に至る様々な業界に協力を呼びかけ、「SeeQVault」対応製品の拡大と普及を推進しています。



- NSM 「SeeQVault」 Website : <http://jp.seeqvault.com>
- ライセンスに関する問い合わせ先 : [license@nextgenerationsecurememory.com](mailto:license@nextgenerationsecurememory.com)  
(英語での問い合わせになります。)

※ 「SeeQVault」、および「SeeQVault」ロゴは、NSM Initiatives LLC の商標です。全ての機器で再生を保証するものではありません。

本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先  
SeeQVault 広報事務局 (株式会社プラップジャパン内)  
担当:小野、柏木、藤沢  
電話 : 03-4580-9105 / Mail : [seeqvault@ml.prap.co.jp](mailto:seeqvault@ml.prap.co.jp)